

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標 児童数 330名 R5-No.7

# 校長室だより

夢に向かって共にかんぼる児童の育成  
～ かしこく やさしく たくましく ～

令和5年7月12日 文責 校長 城戸 幸一

## 平和集会

7月5日、平和集会を行いました。広島・長崎に原爆が投下されて78年目の夏を迎えます。今、ウクライナで起こっている戦争のこと、広島や長崎で犠牲になった多くの人々のことを考え、戦争は遠い外国のことでも、遠い昔のことでもない。みんなが大人になった時、平和な日本、平和な世界でいられるように、一人一人が平和の大切さと尊さをしっかり考え、自分のできることをやっています。そう、みんなが考えた時間でした。



## 花いっぱいロード

東脊振小学校では縦割り活動のひとつとして、縦割り班でプランターに花を植え、交代で水やりなどを行う栽培活動を行っています。プランターは、子供達の登下校の際、通る通路に置かれています。栽培活動を通して、縦割り班での協力しながら、子供達同志の関係を深めてほしいと思っています。



## スキルタイム

今年度、東脊振小では、朝のスキルタイムを週2回に増やし、音読、計算、漢字の復習学習に取り組んでいます。これは、読み書き計算の力をつけることもですが、脳の活性化、集中力をつけることを目標としています。全校で、がんばっています。



## アイマスク福祉体験

4年生の総合的な学習で、様々な福祉体験を行っています。6日は、アイマスク体験により、目の不自由な方の困り感と介助をすることの難しさを体感しました。貴重な体験だったと思います。



## いじめ・教師の指導に関するアンケートの結果について

「学校生活アンケート」(児童用)「いじめについてのアンケート」(保護者用)「教師の指導に関するアンケート」のご協力ありがとうございました。「いやな思いをしたことがありますか・いじめを受けていますか?」の結果は、右表のとおりです。今回は、内容を精査せず児童が嫌な思いをしたとの回答全てを数として挙げました。

いやな思いをしたことがありますか?	ある(受けている) 児童(保護者)	受けたことがあるが、最近はされていない
下学年(1~3年生)	30件(1件)	1件
上学年(4~6年生)	26件(3件)	5件

数が多いと感じられたかもしれませんが、いじめの早期発見に活かすためです。その具体的内容は、嫌なことを言われた、仲間はずれ・無視、ぶつかられた、お金や物をかくされた、いやなことをされた、こそこそ話などでした。いやな思いをしたと回答した児童には、担任が聞き取りを行い、状況を確認し、解決を図っているところです。また、教師の指導に関するアンケートでは、「お子さん以外の児童が、先生から体罰を受けているのを見た、聞いた」2件、「行き過ぎた指導ではないか」2件、「学校へのご意見」2件がありました。そのご家庭には校長が電話等により、ご説明等させていただいているところです。今後も、体罰はもつての外ですが、行き過ぎた指導とならないよう、職員一同気を付けながら、子供達の教育に携わっていきたいと思います。また、何か気になることがあれば、ご連絡いただきますよう、よろしくお願いいたします。